



適用土質	砂質土	粘質土	礫質土	岩塊玉石
	●	●	●	



間伐材を有効利用し、
機能アップさせた
植生マットです！



森樹郎マット21



木毛繊維



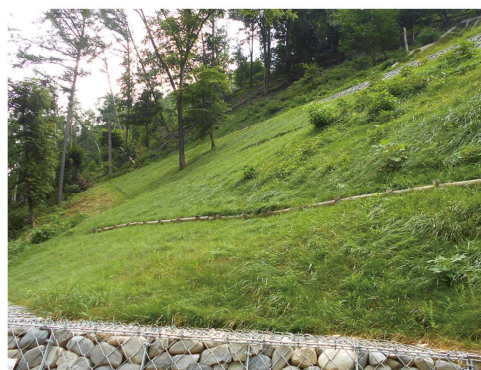
森樹郎マット

肥料袋による安定した緑化が可能！

超遅効性コントロール肥料、土壌改良資材、保水材などを充填した肥料袋を装着した薄綿と間伐材(木毛繊維)付のマットで、長期にわたり安定した緑化が可能です。

間伐材を有効利用し機能性アップ！

間伐材(木毛繊維)を全面に装着することによって耐侵食・保温性が向上し、確実にのり面を保護します。間伐材マーク認定製品です。



標準規格

製品名	製品規格			ネット			1袋入数
	幅	長さ	肥料袋間隔	素材	目合	色	
森樹郎マット	1m	10m	50cm	ポリエチレン	15 × 18mm	黒・ディープグリーン	20m ²
森樹郎マット21	1m	10m	50cm	分解性樹脂	12 × 20mm	ブラウン	20m ²

(注) ブラワッシャーは含んでいません。

施工手順

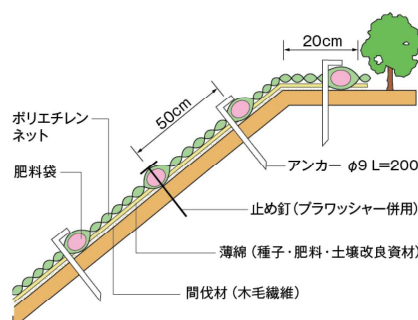
- ① のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- ② のり肩部を20cm程度巻き込み、薄綿の付いている面をのり面へ密着するように展開する。
- ③ 左右の重ね幅は2cm程度、上下の重ね幅は10cm程度とする。
- ④ マットは、肥料袋を等高線状に展開する。
- ⑤ 所定本数のアンカー・止め釘を規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。

注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。

- 2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

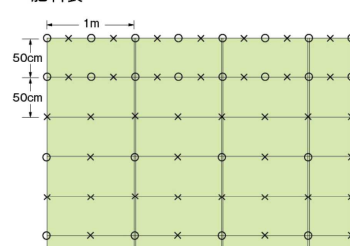
標準断面図

〈森樹郎マット〉



標準打設図

- アンカー (φ9 L=200)
- × 止め釘 (ブラワッシャー併用) L=150
- 肥料袋



100m ² 当たりの本数 (10×10m)	
○ φ9 L=200	162本
× L=150	339本

アンカー・止め釘規格、打込み位置については標準として示しており、現地条件に合わせて適宜対応してください。